

LIBRARY通信 1月号



[1月の旧暦(和風月名)は睦月]

令和7年1月8日(水)発行 大田区立志茂田中学校 読書学習司書 関 二三枝



◆2025年(令和7年)がスタートしました!

今年の干支(十二支)は「巳(み=へび)」です。「巳年(みどし)」は諸説あるようですが、「努力してきたことが実を結び、新たな挑戦や変化に前向きになれる」という意味合いをもつ年とされているそうです。

皆さんの1年を力強く後押ししてくれる巳年です。何事にもポジティブに取り組んでいきましょう。



1月の学校図書館

月	火	水	木	金
		1月8日 始業式 開館	1月9日 図書返却日 開館	1月10日 文化祭展示① 休館
1月13日 成人の日	1月14日 専門委員会 開館	1月15日 開館	1月16日 開館	1月17日 休館
1月20日 開館	1月21日 開館	1月22日 開館	1月23日 開館	1月24日 休館
1月27日 開館	1月28日 開館	1月29日 開館	1月30日 開館	1月31日 休館

*開館日時が変更になる場合は

図書館入り口に掲示をしてお知らせします。

学校図書館利用

【開館日】月~木曜日
(金曜日休館)

【開館時間】

昼休み・放課後 17時まで

【貸出冊数・期間】

1人3冊まで・2週間貸出

★夏休み、冬休み前は

1人5冊まで

新聞コラム紹介

(朝日新聞朝刊 2024年12月12日付「天声人語」)

漢字を書くときに一瞬迷うことがある。なかでも「巳」「巳」「己」トリオは漢字を書くとき取り違えやすい漢字の筆頭格だ。縦棒をどこから始めるかだけで音も意味も変わってしまう。昔の人は覚え方をこんな歌にしている。

「ミは上に、ステニ・ヤム・ノミ中ほどに、オノレ・ツチノト下につくなり」

※ほかにも「幻と幼」「鋼と網」「萩と荻」などがありますね。

皆さんが一瞬迷う漢字って何ですか?

◆返却期限を守りましょう!

冬休み中に借りていた本の返却期限は

明日1月9日(木)です!

まだ読み終わっていない本は一度返却してから、また貸出手続きをしてもらいましょう。

図書館の本はみんなの本です。返却期限を守ってお互いに気持ちよく使いましょう。

図書館が閉まっている時は図書館前にある

返却図書ボックスに入れてください。





今月の紹介図書

LIBRARY 通信で紹介した本コーナーにあります。

(図書館に入った右側に並んでいます。)

まだまだ読みたい！知りたい！に応じてくれる本がたくさんあります。

【俺たちの箱根駅伝・上下】池井戸潤/著 文藝春秋 (913い)

4年連続で箱根駅伝の本選出場を逃した崖っぷちチーム、古豪・明誠学院。4年生の主将・隼斗にとって、10月の予選会が最後の挑戦となる。絶対に負けない戦いが始まる！

* “箱根駅伝”を描いた他の作品

【風が強く吹いている】三浦しをん/著 新潮文庫 (B913み)



【はじめての】

島本理生・辻村深月・宮部みゆき・森絵都/著 水鈴社 (913は)

テーマは「はじめて〇〇したときに読む物語」。

島本理生、辻村深月、宮部みゆき、森絵都の4人の直木賞作家と、“小説を音楽にする”ユニット・YOASOBIのコラボレーションから生まれた作品集。

あなたはどの“はじめての”から読みますか？



【全校生徒ラジオ】有沢佳映/著 講談社 (913か)

過疎の村の女子中学生4人が始めたポッドキャスト(インターネットラジオトーク)。全校生徒が4人だけの中学校だから、タイトルは「全校生徒ラジオ」に。身の回りのことをしゃべっているだけなのにクスッとさせられたり、ハッとさせられたり。リスナーとの心温まるつながりが広がる作品。



【そんな言葉があることを忘れていた】せきしろ/著 左右社 (911せ)

「日没が早く部活帰りの顔が見えない」「首にタトゥーが見えてもサンタ」「少し組み立ててから説明書を見始める」…。

五七五にとられない『自由律俳句集』。通常の俳句とは違うリズムが深い余韻を残す。芸人で自由律俳句の俳人、又吉直樹さんの解説が理解を深めてくれる。

【アドリブ】佐藤まどか/著 あすなろ書房 (913さ)

フルートとの電撃的な出会いから5年。天性の才能を認められ、難関の国立音楽院に入学したユージだが、クラシック音楽界の厳しさを目の当たりにし…。

イタリア、トスカーナの小さな町に暮らす少年の青春音楽小説。

[参考:Book データベース]

新着本コーナーもチェックしてみてください。

